

令和3年度4月定例記者会見 次第

日時：4月27日（火）13時30分～

会場：糸島市役所 庁議室

【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕市長、副市長、教育長

関係部課（企画部）ブランド・学研都市推進課

（人権福祉部）人権・男女共同参画推進課

（産業振興部）農林水産課

1 市長あいさつ・市長短信 ●短信資料

2 5月のイベント ●イベント情報

3 案件

（1）男女共同参画推進啓発冊子『大切なわたし大切なあなた』が完成

（人権・男女共同参画推進課） ●資料1

（2）糸島市空き家活用推進補助金を創設

（ブランド・学研都市推進課） ●資料2

（3）糸島天然真鯛のPRによるブランド化推進

（農林水産課） ●資料3

4 懇談・その他

■次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：5月25日（火）13時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

☆小学校低学年向け
 ☆小学校高学年向け
 ☆中学生向け

男女共同参画推進啓発冊子『大切なわたし 大切なあなた』が完成しました

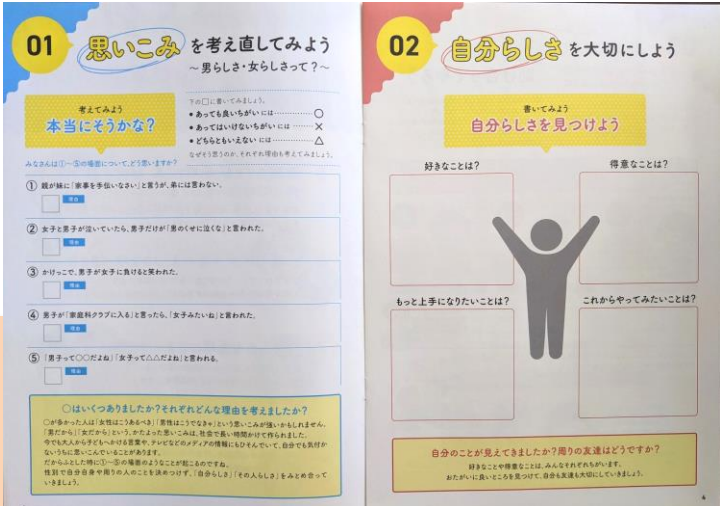
未来を担う子どもたちを対象に、男女共同参画社会の推進に必要なジェンダーの視点を育むため、男女共同参画推進啓発冊子『大切なわたし 大切なあなた』を作成しました。「働くこと」の意味や目的、性の多様性等への理解を深め、「自分らしく」生きるための知識を身に付け、将来、社会人として自立し、「生きる力」を育成する内容となっており、令和3年4月以降、各小中学校に配付し、『人権教育の手引き』のサポート資料として活用される予定です。

●特徴



イラストや図、数字などを使用しているため、情報がひと目で伝わりやすい。

考える力を伸ばすことができるよう記入欄をできるだけ多く用いている。



05 できることいっぱい

考えてみよう
どんな職業がある？

| | | | |
|-----------------|-------------|------------------|-------------|
| 知っている職業 | 知っている職業 | 知っている職業 | 知っている職業 |
| 医者 教師 調理師 美容師 | 農家 会社員 公務員 | プログラマー デザイナー 建築士 | 研究者 作家 音楽家 |
| 消防士 警察官 トラック運転手 | 保育士 介護士 福祉士 | エンジニア 翻訳家 通訳 | モデル 俳優 声優 |
| 公務員 会社員 公務員 | 公務員 会社員 公務員 | 公務員 会社員 公務員 | 公務員 会社員 公務員 |

女性も男性も、性別に関わらず、いろいろな職業を選べます。
性別で「できる」とか「できない」とか考えず、自分がやりたいことを実際にやってみよう。

余音に住む先輩インタビュー

自分のやりたいことを大切にしながら、働いている先輩たちに、中学の先輩・後輩からインタビューが実施されています。

松本哲子さん
タスクマネージャー

仕事の内容を教えてください！
タスクマネージャーはプロジェクトの進行を管理し、メンバーのサポートを行います。スケジュールの調整や、コミュニケーションの役割があります。

小学生時代はどんな夢でしたか？
タスクマネージャーになることが夢でした。

この仕事をするのはなぜですか？
自分の得意なスキルを活かせることや、チームの成功に貢献できることが魅力です。

この仕事をしていてよかったと思うのはどんなことですか？
チームのメンバーをサポートして、目標を達成できることです。

3人の話で、印象に残ったことは何でしょうか？
自分の人生を幸せなものにするために、性別・国籍に関わらず、自分らしく生きることを大切にしている、先輩の姿が印象に残っています。

自分らしい生き方の参考となるよう、糸島在住の先輩たちへのインタビュー記事を掲載。

3 家族・友達・交際相手

自分も相手も大切にしよう！

「あなたどのタイプ？」

Aさん: You are OK 素敵なタイプ！
Bさん: You are not OK あなたは大丈夫？
Cさん: You are OK 素敵タイプ！
Dさん: You are not OK あなたは大丈夫？

自分自身、相手尊重
自分尊重、相手尊重
自分尊重、相手尊重
自分尊重、相手尊重

4 これてっ 本音に愛情表現？

「あなたどのタイプ？」

愛情表現の大切さ、コミュニケーションの重要性について解説されています。

中学生版では、デートDVについて紹介するなど、年齢に応じた内容になっている。

【参考】

○発行冊数（令和3年～令和5年 計3年分）

- 中学生向け冊子（中学2年生配付用 3,000冊）
- 小学校高学年向け冊子（小学校5年生配付用 3,000冊）
- 小学校低学年向け冊子（小学校2年生配付用 3,000冊）
- 出前講座等配付用 1,800冊
- 計 10,800冊

○配布冊数の推移

| 年度 | 配付冊数 |
|-------|--------|
| H29年度 | 1,100冊 |
| H30年度 | 3,200冊 |
| R元年度 | 3,270冊 |
| R2年度 | 3,200冊 |

【問い合わせ先】
 人権福祉部 人権・男女共同参画推進課
 男女共同参画推進係 担当：長田、井上
 TEL：直通：332-2075
 内線：1671、1672

空き家の相続登記や家財等の撤去を支援 糸島市空き家活用推進補助金を創設

移住・定住を促進して地域を活性化することを目的として、「糸島市空き家活用推進補助金」を創設しました。

この制度は、空き家を売却・賃貸するために、「相続登記の手続」や「家財等の撤去」を行って「空き家バンク」に登録した場合に、補助対象経費の2分の1を補助するものです。

●糸島市空き家活用推進補助金

【事業目的】

糸島市全体の人口は増加しているものの、10小学校区（加布里、怡土、雷山、長糸、一貴山、深江、福吉、可也、桜野、引津）では、人口が減少傾向となっています。

これらの地域への居住を希望する声はありますが、受け皿となる物件が少なく、空き家の掘り起こしと、市場への流通が重要です。

そこで、空き家の流通の課題となっている「相続登記」と「家財等の撤去」の費用について、所有者に助成することで、空き家の利活用の動機付けを行い、移住・定住を促進して地域の活性化を図ります。

【事業内容】空き家活用推進補助金の交付

空き家の活用を促進するために、空き家の「相続登記」及び「家財等の撤去」にかかる費用の一部を補助する「空き家活用推進補助金」を交付します。

- 対象者：市内に空き家を所有する人、市内の空き家を相続する人
- 対象経費：相続登記の申請手続に関する委託料など
家財等の撤去や処分に関する費用など
- 対象物件：市内に所在する一戸建ての住宅（法人所有を除く）かつ
居住や事業などでの使用が1年以上ない物件
- 主な条件：「空き家バンク」に登録すること
※補助金の申請は、空き家ごとに1回に限る。
- 補助額：対象経費の1/2の額
- 上限額：相続登記：5万円 ※市街化区域外……10万円
家財等撤去：15万円 ※市街化区域外……20万円

- 【予 算】負担金補助交付金：300万円
- ・相 続 登 記：10万円×10件
 - ・家財等撤去：20万円×10件

※申請手続きなどの詳細は、市ホームページをご参照ください。

<https://www.city.itoshima.lg.jp/s045/010/020/020/20210412180659.html>

【問い合わせ】

○糸島市企画部ブランド・学研都市推進課

担当：井上・西

電話：092-332-2079

メール：bra-gaku@city.itoshima.lg.jp

糸島天然真鯛のPRによるブランド化推進 市内飲食店のV字回復作戦 第1弾

5月5日から吾智網漁が解禁となります。糸島市の天然真鯛水揚げ量は8年連続日本一を誇り、令和2年の水揚げ量は前年を上回る漁獲量を記録しました。

ところが昨年、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、飲食店等の海産物需要が大幅に下落。供給過多の状態となり、真鯛の魚価も大きく下がってしまいました。結果、水揚げ金額は前年比▲46,300千円となり、漁業者の生活を直撃しました。

そこで市としては、『糸島天然真鯛のPRによるブランド化推進と市内飲食店のV字回復作戦 第1弾』と題し、下記の取り組みを進めてまいります。

つきましては、市内外への情報発信につきまして、伊都国記者会の皆さまのお力添えを頂きますようお願いいたします。

●糸島天然真鯛をPR

糸島天然真鯛の水揚げがピークとなる6月中旬に糸島天然真鯛と吾智網漁を特集するガイド本を発行することで、糸島天然真鯛を糸島ブランドとしてPRする。

また、雑誌を読んだ読者が観光客として訪れ、天然真鯛を使った料理を食べてもらうことで、市内飲食店の売り上げ回復につなげたい。



【事業・予算】

令和3年度予算補正第1号（予算総額 4,752,000円）

- ・ガイド雑誌への広告出稿
- ・ポスター・チラシデザイン制作
- ・チラシ等印刷

天然真鯛を使った料理を提供する店舗には、それをPRするための幟旗やポスターを進呈するとともに、市ホームページで店舗を紹介する予定。

【参考】

令和元年までの天然真鯛水揚げ量は8年連続日本一で、令和元年中の水揚げ量は952.6tとなっており、9年連続日本一に期待している。

天然真鯛水揚げ量（糸島漁協データ）

令和元年 952,621 kg

令和2年 1,057,209 kg

平成30年の天然真鯛水揚げ（農林水産統計：福岡県下）

第1位 糸島市 1,104 t （全国第1位）

第2位 福岡市 439 t （全国第5位）

第3位 北九州市 181 t （全国第20位）

第4位 宗像市 111 t （全国第39位）

※参考 愛媛県今治市 551 t （全国第2位）

長崎県平戸市 496 t （全国第3位）

長崎県佐世保市 488 t （全国第4位）

令和2年中は新型コロナウイルス感染拡大のため、国の非常事態宣言発令により、福岡市内の飲食店の海産物需要が大幅に下落し、それに伴い供給過多となり、真鯛の魚価も大きく下がってしまった。そのため、昨年度に比較して水揚げ金額は▲46,300千円となっている。（漁業者の収入の減少）

天然真鯛水揚げ金額 令和元年 521,527千円（kg単価547.4円）

令和2年 475,165千円（kg単価449.4円）

市内の飲食店やカキ小屋は、観光入込客数の減少や、市民の外出控えにより、売上減少になっている店舗が数多くある。（市内飲食店の売上げの減少）



【問い合わせ】

○糸島市産業振興部農林水産課

担当：楠原・松尾

電話：092-332-2088

メール：norinsuisan@city.itoshima.lg.jp